

平成 30 年度 事業報告

社会福祉法人飛翼会 ちゃいるどほうすエンジェル

《 法人本部関係 》

法人としては、理事会を 2 回と評議員会を 1 回開催し、必要な議決を行いました。

1. 理事会の開催について

理事会の開催日時と議決事項は下記の通りです。

理事会		
日時		決議事項
6 月 15 日	19 時から	1. 平成 29 年度計算書類等の承認について 2. 定款の変更について 3. 評議員開催について (①平成 29 年度決算承認について②定款変更について) 4. 給与規定改定について
3 月 20 日	19 時から	1. 平成 30 年度第一次補正予算について 2. 平成 31 年度事業計画 (案) について 3. 平成 31 年度当初予算について

2. 評議員会の開催について

評議員会の開催日時と議決事項は下記の通りです。

評議員会		
日時		決議事項
6 月 20 日	19 時から	1. 平成 29 年度計算書類等の承認について 2. 定款の変更について

《 保育所関係 》

保育所としては、認可移行初年度という事もあり、園の特色を出しつつ上手く軌道に乗せるまで1年近く時間がかかり、年度末にやっとうまく動き出してきた感じです。今年度は特に職員の処遇改善に力を入れてきましたが、保育理念・方針・目標の共通理解や、研修機会の充実など課題が残る年となりました。

1. 園児数について

定員 80 名に対し、毎月初日の在籍園児数は下記の通りです。認可移行して初年度ということもあり、4歳、5歳のクラスが定員割れしていますが、来年度、再来年度と園児たちが持ち上がりしていくことで、この枠は埋まると考えられます。

4月途中に0歳児が1名退園し、その後入園の希望などはなく、年度を通して0歳児は1名空きがある状態でした。その後、12月に1歳児が1名退園しましたが、1月に新しく1名入園してきたので1歳児の人数に変更はありませんでした。

年内を通して入園希望の見学があり、平成31年度の入園募集において、0歳児3名、1歳児7名、2歳児2名、3歳児4名の応募がありました。※0歳児に関しては保育士不足により、定員数を半分にしている状況ですが、保育士が確保出来次第、0歳児の受け入れをしていきたいと考えています。

園児数 ※基準日を毎月1日とする														
定員	年齢	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
6	0歳	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	61
12	1歳	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
12	2歳	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
16	3歳	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
17	4歳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
17	5歳	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
80	合計	60	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	709

2. 職員数について

平成 30 年度の職員数は下記の通りです。

職員数 ※基準日を毎月 1 日とする												
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
全職員	17	17	17	17	17	16	16	16	16	16	17	17
うち園長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
うち主任	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
うち事務	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
うち保育士	9	10	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8
うち保育補助	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3
うち調理職員	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

3. 保育内容について

保育理念：人間らしく 生きる力の 基礎を守り育てる

保育方針

エンジェルの子

- 一、 なかよく げんきに あそぶ子
- 二、 つよくて やさし子
- 三、 できることは じぶんでする子
- 四、 さいごまで がんばる子
- 五、 いのちを たいせつにする子

保育目標

こんなことができるようになりたいな

ひよこさん（0歳児）

- ・食事、昼寝、着替え（清潔になること）を喜んでするようになる。
- ・保育者と一緒に歌やリズムに合わせて身体を動かすことを楽しむようになる。
- ・保育者が近くにいれば安心して一人遊びを楽しむことができるようになる。
- ・絵本などに興味を持つようになる。

りすさん（1歳児）

- ・オマルでオシッコができ、自分でパンツをはくことができるようになる。
- ・自分でバッグを持ち、靴を履いて、歩いて登降園できるようになる。
- ・手を洗ったり、顔を拭いたりすることができるようになる。
- ・自分で食事ができるようになる。
- ・手遊び、指遊び、運動遊び（色々な動き）を楽しむようになる。
- ・言葉に興味を持ち、物の名前や言葉のやりとりを楽しむようになる。
- ・静かに絵本や紙芝居を見ることができるようになる。

うさぎさん（2歳児）

- ・自分で食事を残さず食べることができるようになる。
- ・トイレで排泄ができ、パンツでお昼寝ができるようになる。
- ・簡単な衣服の着脱ができるようになる。
- ・友達と遊び、簡単な決まりや約束を守ることができるようになる。
- ・困ったことを訴えるなど、意志を言葉で表現できるようになる。
- ・身の回りの色、数、量、形などに興味を示すようになる。

ぱんださん（3歳児）

- ・嫌いなものも意識して食べ、食の大切さがわかるようになる。
- ・排泄後の始末（おしりふき）ができるようになる。
- ・衣服の調節ができるようになる。
- ・きちんとした会話ができるようになる。
- ・決まりの大切さがわかり、進んで守ろうとするようになる。
- ・人に対する思いやりや物を大切にす気持ちを持つようになる。
- ・見たり、聞いたりしたことのイメージを表現できるようになる。
- ・生活に必要な文字や標識などに興味を持つようになる。

きりんさん、ぞうさん(4、5歳児)

- ・自分で善悪を判断し、善を好み行動することができるようになる。
- ・年下の子へのいたわり、身近な人への感謝の気持ちを持つようになる。
- ・目標達成のために、努力や協力、工夫ができるようになる。
- ・自分自身の向上に興味を持つようになる。

以上、各年齢の保育目標に沿って保育実践を心がけましたが、一部のクラスに遅れがあり、それを年度末近くまで改善できなかったことが悔やまれます。この反省を活かして、3月30日の次年度職員顔合わせ会では、職員全員で園の理念・方針を再度確認し、同じ目標を持って保育に臨めるようきちんと話し合いを行いました。

現在、職員全員が一つになって頑張り、徐々に園の特色を取り戻しつつあります。年度末には全クラスが自信を持って保育目標を達成し、満足した保育ができたと言えるよう努めていきたいと思えます。

4. 延長保育事業について

毎月の延長保育利用人数は下記の通りです。平均して毎月24名程の利用がありました。

延長保育事業													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
全体	21	21	25	26	27	25	27	23	27	21	21	20	284
うち0歳児	0	3	3	2	3	2	2	1	4	1	2	2	25
うち1歳児	4	2	2	2	4	2	4	4	4	3	3	2	36
うち2歳児	5	7	7	8	6	6	8	8	7	6	8	7	83
うち3歳児	4	4	6	6	7	7	6	3	5	5	4	4	61
うち4歳児	6	3	6	6	5	6	4	5	5	5	2	3	56
うち5歳児	2	2	1	2	2	2	3	2	2	1	2	2	23

5. 給食について

- 市の献立表に従って、栄養士を含む3人の調理職員が丁寧に食事を提供しています。
- 衛生面への配慮も徹底し、温かい食事をすぐに提供するよう努めました。
- 子どもが食べやすい調理方法で、好き嫌いなく喜んで完食できるよう努めました。
- アレルギーに関しては医師の指示に従い除去法、代替食で対応しました。また、食器の色を変え担当が配膳し目を離さないよう徹底しました。

6. 健康・保健について

- 保育所は子どもたちが一日の多くの時間を過ごす場所であるため、健康面・保健面については細心の注意をはらい、きめ細かく、子ども達の体調に留意した保育を行いました。
- 疾病や傷害の把握、感染症の予防、アレルギー疾患を有する子の対応、不適切な養育の早期発見・対応等子どもの健康状態、発育・発達の状態を的確に把握するよう努めました。
- 保健計画の作成、健康診断の実施等記録を活用して管理を行い、日頃の様子をしっかりと把握しておくことで病気や異変のサインをいち早くキャッチできるよう努めました。

内科検診	6月21日、12月20日	みやぎ小児科クリニック
歯科検診	6月22日、2月19日	なかむら歯科医院

7. 安全対策について

- 子どもたちの遊ぶ遊具や玩具などに破損がないか、毎日点検し記録するよう努めました。
- 教室や廊下など園児が普段使用する場所に危険な箇所はないか、毎日点検し記録するよう努めました。
- 新設園ですが、日々の保育の中で危険と思われる箇所が大小多々あり、発見するたびに全て修繕改築を行いました。
- 避難訓練は毎月実施しました。訓練の内容としては「発見（火災の場合）、警報を鳴らして放送、通報、初期消火、避難、報告」と一連の流れを行いました。また、訓練後には絵本や紙芝居等で災害の怖さや安全に避難するためにはどうしたらいいのかを伝えました。10月には消防署立ち合いのもと訓練を行い、後日結果報告書を作成し、消防署へ届出済みです。

8. 年間の主な行事

平成30年度の主な年間行事は下記の通りです。そのほか、毎月の行事として避難訓練、お誕生会（第二木曜）、お弁当会（第三木曜）を行いました。

主な年間行事			
4月	入園式（1日）	10月	エンジェルクリーン隊（23日）
5月	こいのぼり会（1日）	11月	親子遠足（17日） 消防署見学（30日）
6月	内科検診（21日） 歯科検診（22日） 個人面談（15日～22日）	12月	個人面談（13日～19日） 内科検診（20日） クリスマス会（21日）
7月	七夕会（6日） せみとり（13日、27日） ※色水あそび、シャボン玉あそび	1月	凧あげ（17日） ※その他伝承遊び
8月	水あそび（14日、21日、30日）	2月	節分・豆まき（1日） 歯科検診（19日） 卒園児記念撮影（25日～28日）
9月	老人ホーム訪問（13日） 運動会（15日）	3月	ひなまつり会（1日） 卒園式及び発表会（16日）

9. 研修について

平成30年度の研修については、下記の通りです。園評価（別紙）の考察にもある通り、今年度は立ち上げや、保育士不足が重なり、思うように研修の機会を持つことが出来ませんでした。この反省を活かし、平成31年度から毎月第三土曜日を園内研修及び職員会議の日と定め、保護者の方にも協力していただけるよう文書を出しました。また、平成31年度は園内研修だけではなく、職員のキャリアアップ研修についても積極的に参加させていきたいと考えております。

園内研修及び園外研修				
研修日	参加者	開催場所	講師	内容
4月7日	職員全員	園内		<ul style="list-style-type: none"> ●乳幼児突然死症候群（SIDS）について、資料を見ながら再確認 ●昼寝時のうつ伏せ寝について具体的に話し合った ●受動喫煙や母乳、うつ伏せ寝の件を保護者にどう呼びかけるかの話し合った

6月5日	園長	ANA クラウンプラザホテル	(株)ポラリス 社長 代表理事 吉田幸宏	<ul style="list-style-type: none"> ●「役職」と「職位」について ●キャリアパス導入の最初の一步について ●保育施設の職能について ●職位・役職についての考察 ●ヒューマンスキル育成の体系化
7月4日	園長	沖縄県総合福祉センター	(株)ポラリス 社長 代表理事 吉田幸宏	<ul style="list-style-type: none"> ●マネジメント導入編 ●中心的コミュニケーターとしてのリーダーの5機能 ●気になる職員への処方箋
8月5日	職員全員	園内		<ul style="list-style-type: none"> ●「汗をかく体」をつくるための対策について、資料を見ながら再確認 ●クーラーを使うタイミングや戸外遊びの大切さについて話し合った
9月5日	園長	ANA クラウンプラザホテル	(株)ポラリス 社長 代表理事 吉田幸宏	<ul style="list-style-type: none"> ●職員育成とリーダーシップ ●チームメンバー、園の後輩たちをどう育てるか
2月8日	保育士(1名) 調理(1名)	宜野湾市中央公民館	沖縄共同病院 尾辻健太	<ul style="list-style-type: none"> ●食物アレルギーに関する知識とエピペンの使用方法 ●保育施設における安心安全な受け入れ態勢について ●緊急時の対応について
2月28日	事務	浦添市てだこホール	菅野哲 神戸敏文	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉法人制度改革と法人運営の実務 ●選ばれる園になるための人事・労務対策 ●選ばれる園になるための職員研修のポイント

10. 苦情解決

強風時、屋上柵の隙間風の音がうるさいということで苦情がありました。立地的に強風が吹く場所であり、柵の隙間に強風が吹くことで不快な音が出ていました。屋上柵にパイプを取り付ける等の試行錯誤を繰り返し、音が出ないように工夫しました。